

6. 街中の山でハイキングをしよう

静岡谷津山コース (約3.9km)

学習テーマ



谷津山は静岡市の市街地に位置する東西約2km、南北約0.6kmの丘陵地です。街中にある里山で豊かな自然が残っており、ハイキングコースも整備されていて、気軽に登ることができます。緑の中を歩きながら、街中の公園では見られないような草木や動物に出会ったり、景色を眺めたりしてみましょう。

また、県内各所から寄贈された樹木でつくられた静岡縣護國神社の森や、市民ボランティアによる竹林整備活動が行われている谷津山で、森づくりについて学ぶこともできます。



START

静岡鉄道 音羽町駅

5分

1 清水山公園

明治42年(1909)に静岡県内で最初につくられた歴史ある公園です。園内には、人工の滝や水車小屋、市街地を見渡せる展望台などがあります。

1分

2 谷津山ハイキングコース

西は清水山公園、東は愛宕神社に至るまで、尾根沿いに整備されたハイキングコースです。豊かな自然、アクセスの便利さ、眺望の良さなどから、散策やハイキング、遠足などに利用されています。いろいろな動植物に出会うことができます。

35分

3 浅間神社

眺望がよく、市街地から周辺の山々まで見渡すことができます。古墳時代前期(4世紀)の前方後円墳の案内板が山頂にあります。

30分

4 ライオン砦

木製の展望台があるライオン砦からは、富士山や市街地が一望できます。

10分

5 谷津山の竹林

近年、管理されない竹林が広がっています。このように、人の手の入らない放置された竹林にはわずかな種類の植物しか生育できず、さらに土砂崩れが起こりやすくなるという問題もあります。そこで、現在では市民ボランティアの方々が協力し合って、竹林の整備を進めています。

25分

6 静岡縣護國神社の森

昭和17年(1942)、護國神社が今の場所に移転された時に、静岡県の各地からふるさとを代表する樹木が集められ、今では17,000本の立派な森になりました。いろいろな種類の樹木が集まっている護國神社の森は、自然を観察するのにとても良い場所です。境内には自然学習コースの案内板もあります。

10分



GOAL

静岡鉄道 榎木駅



みんなでやってみよう!

環境学習プログラム

落ち葉やどんぐりを集めよう!

落ちて葉やどんぐりを集めてみましょう。何種類見つかるといいかな。葉やどんぐりの形や大きさで木の種類が分かります。



竹林の拡大について考えよう!

主に食用のタケノコや竹材を目的として、中国から日本に入ってきたモウソウチクですが、周辺の森林を駆逐する勢いで広がっています。なかには、山全体が竹林で覆われてしまっているケースもあります。竹林の拡大は県内各地で問題になっており、ボランティアによる竹林整備が進められている場所もあります。竹林整備などのイベントに参加し、竹林のことを学びながら、環境保全に貢献しましょう。



鎮守の森マップをつくろう!

鎮守の森には大きな木がたくさんあり、草花や動物などいろいろな生きものが住んでいます。そこで、どんな生きものがどこに住んでいるか一目で分かる生きものマップをつくっていきましょう。

